

## 令和4年度 第5回苫小牧市子ども・子育て審議会

部会設置にかかる委員からの意見

機 関	氏 名	意 見
北洋大学	佐藤 郁子	同意します。 様々な視点、経験から「苫小牧の実情に対応できるヤングケアラー支援」を実施可能にする方法、方策を見出すためにも、部会設置は必要だと思いをします。
北海道私立幼稚園協会苫小牧・日高支部	青山 邦子	同意します。 ヤングケアラーと関連性の高い団体からの専門委員を置くことで、より実態に即した効果のある条例が制定されることを期待いたします。
苫小牧市法人保育園協議会	遠藤 明代	同意します。 ヤングケアラー支援条例が制定されるとのことですが、条例の制定されることが目的ではなく、真に支援を必要とする若者の為に条例が活かされ、有効に活用されることを期待致します。
苫小牧市子ども会育成連絡協議会	佐藤 守	同意します。
苫小牧市PTA連合会	渡邊 愛子	同意します。
苫小牧市小学校長会	前田 直樹	同意します。 ヤングケアラー支援条例によって救われる子どもが多くいると思われまので、制定に期待しております。
苫小牧市医師会	小原 敏生	同意します。 ①部会で議論する時に、必ず苫小牧市の実情の資料を基にして、苫小牧市の問題点を明らかにしてください。 ②他の自治体に右ならえとならない様をお願いします。
苫小牧市民生委員児童委員協議会	大村 千佳	同意します。 部会の設置に賛成です。ヤングケアラー支援条例が制定される事で一人でも多くのヤングケアラーの早期発見、支援につながる社会になるよう期待をしています。
苫小牧市女性団体連絡協議会	宮川 美代子	同意します。 ヤングケアラーの実態が風通しよくわかっていきますように、そして、助けが必要な所に届きますように。
苫小牧市ファミリー・サポート・センター	岡田 直子	同意します。 ヤングケアラーは、祖父母や親のケア、きょうだいの世話などで学校生活や勉強などに支障が出て他の子との格差が生じることもあると思います。又、それを自分で自覚していなかったり、表面上わかりにくかったりして、難しい問題だと思います。それで、そういう人達がすぐに相談したり、希望があれば支援を受けられる体制作りが必要だと思います。
苫小牧商工会議所	末松 仁	同意します。
連合北海道苫小牧地区連合	工藤 信晴	同意します。
苫小牧青年会議所	大津山 泰斗	同意します。
公募委員	三成 有香	同意します。 苫小牧市内におけるヤングケアラーの実態を把握し、これまで深く踏み込めなかった家庭内の問題を客観的に評価し、当事者、家族へのサポート体制がより早い段階で機能することを期待しています。
公募委員	辻川 恵美	同意します。